

新町小学校だより

～かしこく ころろゆたかに

たくましく 生きる新町の子～

第 11 号

令和2年1月31日

津市立新町小学校

Tel 059-228-5125

自分から「おはよう！」と言おう！

～後期児童会「あいさつ運動」より～



後期児童会では、今週27日(月)から1週間、登校時に「あいさつ運動」を行い、友だちや地域の方たちに自分から元気にあいさつする習慣をつけるために取り組んでいます。子どもたちの中には「おはようございまーす！」と元気にあいさつしてくれる子もいれば、「…」あまり反応がない子もみられます。

先週、登下校を見守っていただいている地域の方から「もう少し子どもたちから挨拶をしてくれると嬉しい」というお話を伺いました。でも、先月行った児童アンケートでは「気持ちのよい挨拶をしている」に約88%の子が「そう思う」「だいたいそう思う」と回答しています。「自分では挨拶をしている」と思っている、相手にとっては「挨拶してくれない」「元気ないのかな？」と思われてしまうこともあるかもしれません。

相手が言う前に、自分から「おはようございます！」という習慣がつくように学校でも取り組んでいきたいと思しますので、ご家庭でもご協力をお願いします。



※学校アンケートの結果は次号にて詳しくお伝えします。

2年生「いのちの学習」〈1月17日・21日〉

17日はヤナセクリニックの助産師さんと看護師さんに来ていただき、スライドを使って赤ちゃんがお母さんの中で大きくなる様子や助産師さんの仕事などを教えていただきました。実際に赤ちゃんの生まれる時のお母さんの大変さについても、目の前で熱演していただいたおかげで、子どもたちは、お母さんの手をさすったり、うちわであおいだり、汗をふいたりして、一生懸命お母さんを応援してくれていました。

21日には、現在育休中の中西菜奈先生が生後六か月の赤ちゃんを抱っこしながら、育児奮闘の話をしてくださいました。目の前の小さな赤ちゃんを見て、2年生は大きくなった自分の成長を実感したようです。

